

## 福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和4年4月28日

学校名 麻生津小学校

校長氏名 斎藤 弘子

### 1 今年度の目標(学校の約束)

- ① 麻生津地区の環境、地球環境について学習します。
- ② 水や電気などの資源を大切に使います。
- ③ ごみを減らし、リサイクルに努めます。

### 2 取組内容

- ① 環境学習・環境教育
  - ・教科・総合的な学習の時間・特別活動の授業の中で、環境問題を取り上げた授業を行います。
  - ・児童の実態に応じて、持ち物を大切に使う指導を行います。
- ② 省エネルギー・省資源
  - ・使用していない教室や廊下、トイレなどの照明をこまめに消します。
  - ・こまめに水を止めて使うなど、節水を意識できるようにします。
  - ・プリントを印刷するときは、必要な枚数を確認したり、反古紙を利用したりします。
  - ・職員の資料や連絡は、できるだけデータで共有できるようにします。
  - ・お便りのデータ配信を活用して、ペーパーレスに取り組んでいきます。
  - ・エアコンの稼働は気温の高くなる教室から順に時間差で行います。
- ③ ごみ減量・リサイクル
  - ・福井市のごみ分別ルールに従って分別します。
  - ・雑紙袋をゴミ箱の横に配置して資源として回収し、できるだけ燃やせるゴミを減らします。
  - ・委員会などを通し、児童自身がゴミを減らそうという意識が高まるような取り組みを行います。

★ ESDポイント(取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。)

- ①での環境学習・環境教育で学んだことと自分の生活とのつながりを意識し、日頃の生活の中で、環境に配慮した生活が送れるようにします。(つながりの意識・協力)

## 福井市学校版環境ISO 実施報告書

<p>学校名</p> <h2 style="text-align: center;">麻生津小学校</h2>	
<p>1 今年度の目標（学校の約束）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 麻生津地区の環境、地球環境について学習します。</li> <li>② 水や電気などの資源を大切に使います。</li> <li>③ ごみを減らし、リサイクルに努めます。</li> </ul>	
<p>2 取組内容</p> <p>①環境学習・環境教育</p> <p>・4年生が社会科でごみの分別について学び、総合的な学習の時間では、地球温暖化についての調べ学習を行い、環境を守るためにできることを学びました。また、社会科では、水道水についても学び、豊かな水の恵みをこれからも大切にするために、節水活動にも取り組みました。さらに、ゲストティーチャーを呼び、グリーンカーテンの効果や、豊かな森を守っていく大切さを学びました。学習したことを学校全体に広げるために、「環境を守るために全校に訴えたいこと」として、児童がそれぞれテーマを決めて、ポスターや放送、動画による呼びかけを行いました。</p> <p>②省エネルギー・省資源</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用していない教室や廊下、トイレなどの照明をこまめに消しました。また、職員室では、使っていないスペースの照明を使わないようにして、節電に取り組みました。</li> <li>・プリント印刷では、必要以上の印刷は行わず、反古紙も積極的に利用しました。</li> <li>・職員会議に必要な資料は、すべてデータで共有しました。さらに、保護者宛のお便りに関しても、データでの配信を活用し、ペーパーレスを大きく推進しました。</li> <li>・エアコンの稼働は、4階の教室から順に必要なに応じて行い、28℃に設定して利用しました。</li> </ul> <p>③ごみ減量・リサイクル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・燃やせるごみ、燃やせないごみの表示をはっきりと行い、子どもにもごみ分別の意識付けを行いました。また、雑紙入れごみ箱横に設置し、資源として回収しました。</li> </ul>	



★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。）

①について、学校での学習として終わってしまうのではなく、夏季休業中に節水を実践してみるなど、自分の生活とのつながりをもてる活動を設定しました。また、学んだことを全校に呼びかけることで、みんなで協力して地球のためにできることを行っていく意識を高めることができました。

3  
見直し

**【具体的効果】**

- ①地球温暖化が自分たちにも関係のある喫緊の問題であると学習したことによって、環境に対する意識が高まり、地球環境を大切にしたいという意欲が高まりました。
- ③ごみは、捨てる方法によって資源にもなることを学んだことにより、ごみの捨て方が間違っていないか、気をつける児童が増えました。

**【改善点】**

- ・グリーンカーテンへの取り組みが少し遅れてしまい、よく育たなかったため、グリーンカーテンの効果を実感できるくらい、成長させられるようにしたいです。